

# 技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
E1-2	【通信活用研修】「エキスパートのためのExcellence Marking」～トップレベルの採点法を学ぶ～	【集合研修日】令和8年2月2日(月)	20	2 (集合1)
開催会場	オンライン	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい及び到達目標	本研修は、技能五輪国際大会においてエキスパートとして求められる「卓越した職業能力評価 (Excellence in Marking)」に関する基礎的な技能評価手法と判断基準を体系的に習得し、国際水準で公正かつ的確な評価を実践できる力を身につけることを目的とする。			
最低限必要な知識	技能評価法に関する基礎的知識を有する方。 「卓越した職業能力評価の技能-Curriculum Viate-」とのセット受講を推奨します。			
研 修 内 容	項 目 ( 予 定 )		講義	実技・演習
	<b>【通信活用研修】</b> 本研修は通信活用研修となっており、概ね集合研修の1か月前に基礎的な事前課題が提示され、集合研修時に解説等でフィードバックされます。  事前課題：各職種の採点基準のまとめと採点ガイドラインの作成			(6) H
	1. 卓越した評価とは何か Excellence in Markingの理念とWSIの評価哲学、国際的な信頼性と透明性の重要性	0.5	H	
	2. マーキングスキルの実践 実際の採点項目例を用いて、客観評価・主観評価の判断練習	0.5	H	
3. エラーのない採点を行うために 採点の一貫性・記録の取り方・バイアスの排除・採点根拠の言語化	1	H		
4. ケーススタディ：国際大会の評価例を読む 過去の採点例・WSCにおける採点トラブルとその対応策の検討			1	H
5. 実践演習：相互検証 SAG (Standard & Assessment Guide)に関する検証・議論			3	H
※本研修修了により、CVIに「Certificate of Excellence in Marking organized by Polytechnic University under the auspices of WorldSkills Japan」と記載できます。			2	H
				10
リニューアルの概要及びアピールポイント	技能五輪国際大会のエキスパートは、能力評価に対する深い知識と豊富な経験が求められています。本研修は、豊富な経験を有する講師陣が丁寧かつ具体的に解説いたします。			
研修成果が活用できる職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
担当教員 (ユニット)	菊池 拓男、 (情報通信ユニット) 外部講師			
使用する機器等				
受講者が用意するテキスト (予定)				